	工業高等	専門学校	開講年度	<b>を 令和04年度 (</b> 2	2022年度)	授業科目	建築構法			
科目基础		<u> </u>	בל <del>דר נו</del> מות ן	י) אַרדי טווינון אַ (י	2022-12)	JX <del>X</del> TILL	是不怕么			
科目番号		20519			科目区分	車門 / 心	(4)冬			
授業形態					単位の種別と単位	専門 / 必修 数 履修単位: 1				
					対象学年	3	. т			
開設期										
<del>                                      </del>	<i>t</i> r++		1 内田光华州 2	週時間数 						
<u> </u>				内田祥哉他 建築構法 第五版 教材等/【参考書】建築学会編「構造用教材」						
		秦 明日書	ì							
到達目										
2. 建物 3. 材料	の各部の構成と構成の理論	成を理解する 成を理解する 倫を理解する りを遮断ある	) ,	を理解する。						
ルーブ!	リック									
			理想的な到達	レベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レハ	未到達レベルの目安		
到達目標 項目1, 2 到達目標 項目3, 4			できる。	全体を理論的に説明			建物の構成さない。	建物の構成の全体について説明で きない。		
			建物の構造的 構法の理論を	な特徴を力学的かつ 踏まえて説明できる	  建物の構造的な特徴を力学的かつ  構法として全般的に説明できる。		建物の構造い。	建物の構造的な特徴を説明できない。		
•		<b>頁目との関</b>	I。 ]係							
本科学習	目標 1 本科	学習目標 3								
教育方法	<u></u> 法等					<u> </u>				
概要		、各構法	の力の流れを理解	り知識として建物が具 解する。次に,建物の されているのかを学習	全体がどう構成され	料でどんなふう ているのか, a	うに造られてい Eた各部分の構	いるかを学習 構成が建物内	する。また 外の環境や	
授業の進	め方・方法	【事前事【関連科	後学習など】講義 目】鉄筋コンクリ			ポート課題を与建築環境工学		オ料Ⅰ,Ⅱ		
注意点		講義の内	容を身の回りにある。法・評価基準】中	5る建物, 工事中の建 中間・期末試験を実施 -ト(30%), 小課 )点以上を合格とする	物などをよく視る癖 する。	をつけ, 学習の	内容を確認す			
			伽基準として50	J 点以上を合格とする	0.0					
テスト										
		<u> </u>						7FA	コル トラ 松光	
	ティブラーニ	ング	□ ICT 利用		☑ 遠隔授業対応		1 2 2 3 3 1 2	経験のある教験	員による授業	
□ アクラ	ティブラーニ	週	□ ICT 利用 授業内容		退	過ごとの到達目	票		員による授業	
□ アクラ	ティブラーニ	ラファイング 週 1週	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の		<b>退</b> 廷	建物の全体の構	票	3.	員による授業	
□ アクラ	ティブラーニ	週	□ ICT 利用 授業内容		近 到 到	関数の全体の構成 関数の全体の構成	票 成を説明できる 成を説明できる	<u>ა</u>		
□ アクラ	ティブラーニ	ラファイング 週 1週	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式		退 到 到 名	建物の全体の構	票 成を説明できる 成を説明できる	<u>ა</u>		
□ アクラ	ティブラー:	週 1週 2週	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方3 主体構法 1 建物	式の種類	退 强 强 2 2 3	関わる (物の全体の構成が外点) (おおり) (おおりり) (おおり) (おわり) (おおり) (おおり) (おわり) (おわり	票 或を説明できる 或を説明できる 力を遮断あるい	る。 る。 いは取込む手		
□ アクラ	ティブラーニ	週 1週 2週 3週 4週	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方3 主体構法 1 建物	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造	退 到 到 名 1	関わる (関語) 関わる (関語) といる (知识)	票 成を説明できる 成を説明できる 力を遮断あるい 命を説明できる	る。 る。 いは取込む手 る。		
□ アクラ	ティブラー:	週 1週 2週 3週 4週 5週	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建料 主体構法 2 鉄鎖 主体構法 3 鉄賃	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造	退 類 類 そ さ お れ	関の全体の構 関の全体の構 いの構成が外 でる。 対料と構成の理 対料と構成の理	票 成を説明できる 成を説明できる 力を遮断あるい 命を説明できる 命を説明できる	る。 る。 いは取込む手 る。 る。		
□ アクラ	ティブラー:	週 1週 2週 3週 4週	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建物 主体構法 2 鉄鎖 主体構法 3 鉄賃	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造	退 選 選 を さ 木 木	整物の全体の構 整物の全体の構 い構成が外 る。 が料と構成の理	票 成を説明できる 成を説明できる 力を遮断あるい 論を説明できる 論を説明できる 論を説明できる	る。 る。 いは取込む手 る。 る。		
□ アクラ	ティブラー:	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建物 主体構法 2 鉄鎖 主体構法 3 鉄賃	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造	退 到 是 2 本 本 本 本	世物の全体の構 性物の全体の構 いる構成が外 でる。 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理	票 或を説明できる。 成を説明できる。 力を遮断ある。 倫を説明できる。 倫を説明できる。 倫を説明できる。 倫を説明できる。 倫を説明できる。	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。		
授業計画	ティブラー:	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建物 主体構法 3 鉄領 主体構法 3 鉄領 主体構法 4 木道 主体構法 5 その	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造	退 到 名 七 木 木 木 木	型物の全体の構造物の全体の構造をいる。 対対と構成が外 が対きる。 対対と構成の理 対対と構成の理 対対と構成の理 対対と構成の理 対対と構成の理 対対と構成の理	票 成を説明できる 力を遮断あるい 論を説明できる 論を説明できる 論を説明できる 論を説明できる 論を説明できる なを説明できる なを説明できる	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。		
□ アクラ	ティブラー:	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建物 主体構法2 鉄網 主体構法3 鉄筒 主体構法4 木減 主体構法5 その 各部構法1 基配 各部構法2 壁	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造	退 到 至 <sup>10</sup> 本 本 本 本 本	型物の全体の構 型物の全体の構 いる。 は料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 は料と構成の理 は料と構成の理 は物の各部の構 型物の各部の構	票 成を説明できる 成を説明できる 力を遮断あるい 命を説明できる 命を説明できる 命を説明できる 命を説明できる なを説明できる なを説明できる	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。		
□ アクラ	ティブラー:	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	授業内容 概論1 建物の株 概論2 構造方式 主体構法1 建物 主体構法2 鉄網 主体構法3 鉄網 主体構法4 木紅 主体構法5 その 各部構法1 基礎 各部構法2 壁 各部構法3 床	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 楚・地業	近	型物の全体の構造物の全体の構造がある。 対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対象部の格がある部の構造物の各部の構造物の各部の構造物の各部の構造物の各部の構造	票 成を説明できる。 成を説明できる。 力を遮断ある。 倫を説明できる。 倫を説明できる。 倫を説明できる。 倫を説明できる。 成を説明できる。 成を説明できる。 成を説明できる。	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。		
□ アクラ	ティブラー:	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建物 主体構法2 鉄鎖 主体構法3 鉄筒 主体構法4 木気 主体構法5 その 各部構法1 基码 各部構法2 壁 各部構法3 床	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 歴・地業	迎 到 至 之 木 木 木 木 丸 切 到 夏 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	型物の全体の構造物の全体の構造器の構成が外質である。 材料と構成の理 材料と構成の理 材料と構成の理 材料と構成の理 材料と構成の理 地の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構	票 成を説明できる 成を説明できる 力を遮断あるい 論を説明できる 論を説明できる 論を説明できる 流を説明できる 成を説明できる 成を説明できる 成を説明できる 成を説明できる 成を説明できる 成を説明できる	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。		
□ アクラ	ティブラー:	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建物 主体構法2 鉄鎖 主体構法3 鉄筒 主体構法5 その 各部構法1 基码 各部構法2 壁 各部構法3 床	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 造 の他の構造 逆・地業 思	近 選 選 を さ 木 木 木 木 木 大 ス の の の の の の の の の の の の の	型物の全体の構 型物の全体の構 各部の構成が外 でる。 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 がの各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構	票 成を説明できる。 成を説明できる。 力を遮断ある。 論を説明できる。 論を説明できる。 論を説明できる。 成を説明でできる。 成を説明でできる。 成を説明できる。 成を説明できる。 成を説明できる。 成を説明できる。 成なを説明できる。 成なを説明できる。	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。		
□ アクラ	画 1stQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建物 主体構法3 鉄橋 主体構法3 鉄橋 主体構法4 木流 主体構法5 その 各部構法1 基礎 各部構法2 壁 各部構法2 壁 各部構法4 屋材	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 歴・地業	迎 到 是 2 木 木 木 木 木 丸 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏	型物の全体の構造物の全体の構造等の構成が外です。 対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理域がある。 対料と構成の理対料と構成の理域がある部の構造物の各部の構造	票 成を説明できる 成を説明できるした。 論を説明するとは 論を説明するときる。 論を説説明でででででできる。 成を説説明ででででででででででででででできる。 成なを説説明できる。 成なを説明明できる。 成なを説明明できる。 成なを説明できる。	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。		
□ アクラ	画 1stQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	□ ICT 利用 授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建* 主体構法3 鉄統主体構法4 木統主体構法5 その各部構法4 基礎 各部構法2 壁 各部構法4 屋枠・部構法2 壁 各部構法6 階段計と構法	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 造 の他の構造 逆・地業 思	迎 到 是 2 木 木 木 木 木 丸 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏	型物の全体の構 型物の全体の構 各部の構成が外 でる。 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 がの各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構	票 成を説明できる 成を説明できるした。 論を説明するとは 論を説明するときる。 論を説説明でででででできる。 成を説説明ででででででででででででででできる。 成なを説説明できる。 成なを説明明できる。 成なを説明明できる。 成なを説明できる。	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。		
□ アクラ	画 1stQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建物 主体構法3 鉄橋 主体構法3 鉄橋 主体構法4 木流 主体構法5 その 各部構法1 基礎 各部構法2 壁 各部構法2 壁 各部構法4 屋材	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 造 の他の構造 逆・地業 思	迎 到 是 2 木 木 木 木 木 丸 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏	型物の全体の構造物の全体の構造等の構成が外です。 対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理域がある。 対料と構成の理対料と構成の理域がある部の構造物の各部の構造	票 成を説明できる 成を説明できるした。 論を説明するとは 論を説明するときる。 論を説説明でででででできる。 成を説説明ででででででででででででででできる。 成なを説説明できる。 成なを説明明できる。 成なを説明明できる。 成なを説明できる。	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。		
□ アクラ	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	型業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建料 主体構法2 鉄鎖 主体構法3 鉄筒 主体構法5 その 各部構法1 基礎 各部構法2 壁 各部構法2 壁 各部構法4 屋材 各部構法5 房間 各部構法6 階間 設計と構法	式の種類  物への荷重・外力  筋コンクリート造  骨造  造  の他の構造  逆・地業  根  コ部・建具  投・天井	迎 到 是 2 木 木 木 木 木 丸 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏 夏	型物の全体の構造物の全体の構造等の構成が外です。 対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理域がある。 対料と構成の理対料と構成の理域がある部の構造物の各部の構造	票 成を説明できる 成を説明できるした。 論を説明するとは 論を説明するときる。 論を説説明でででででできる。 成を説説明ででででででででででででででできる。 成なを説説明できる。 成なを説明明できる。 成なを説明明できる。 成なを説明できる。	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。		
□ <i>アク</i> ラ 授業計員 前期	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 Fユ	□ ICT 利用 授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建料 主体構法3 鉄作 主体構法3 鉄作 主体構法5 その各部構法1 基础 各部構法2 壁 各部構法2 壁 各部構法4 屋材 各部構法5 開び 各部構法6 階間 設計と構法 復習	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 逆・地業 思 コ部・建具 设・天井	選 選 選 を さ 本 本 本 本 本 本 本 本 を は の は の は の の は の の の の の の の の の の の の の	型物の全体の構造物の全体の構造等の構成が外です。 対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理対料と構成の理域がある。 対料と構成の理対料と構成の理域がある部の構造物の各部の構造	票 成を説明できる 成を説明できる 成を説明できる なを説明でできる。 論を説説明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。	法を説明で	
□ <i>アク</i> ラ 授業計員 前期	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	型業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建料 主体構法2 鉄鎖 主体構法3 鉄筒 主体構法5 その 各部構法1 基礎 各部構法2 壁 各部構法2 壁 各部構法4 屋材 各部構法5 房間 各部構法6 階間 設計と構法	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 逆・地業 思コ部・建具 投・天井 達 目標 学習内容の到達目	選 選 対 を さ 本 本 本 本 本 本 を を は を を を を を を を を を を を を を	型物の全体の構 型物の全体の構 経常の構成が外 でる。 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 がの各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 対料と構成の理 がの各部の構 対対の各部の構 対対の各部の構 対対と構成の理	票 成を説明できる 成を説明できる 成を説明できる 成を説明明のある にまる 、	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。	法を説明で	
□ <i>アク</i> ラ 授業計員 前期	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 Fユ	□ ICT 利用 授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建料 主体構法3 鉄作 主体構法3 鉄作 主体構法5 その各部構法1 基础 各部構法2 壁 各部構法2 壁 各部構法4 屋材 各部構法5 開び 各部構法6 階間 設計と構法 復習	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 逆・地業 思コ部・建具 設・天井 達 目標 学習内容の到達目 木構造の特徴・構	選 選 を を を を を を を を を を を を を	型物の全体の構 型物の全体の構 経常の構成が外 でる。 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 がの各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 対料と構成の理 がの各部の構 対対の各部の構 対対の各部の構 対対と構成の理	票 成を説明できるい 成を説明できるい なを説明があるい 論を説説明明のできるい 論をを説説明明明のでででででででででででででででででででででででででででででででで	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。	法を説明で	
□ アクラ	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 Fユ	□ ICT 利用 授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建料 主体構法3 鉄作 主体構法3 鉄作 主体構法5 その各部構法1 基础 各部構法2 壁 各部構法2 壁 各部構法4 屋材 各部構法5 開び 各部構法6 階間 設計と構法 復習	成の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 歴・地業 退コ・建具 投・天井 達 目標 学習内容の到達目 木構造の特徴・構 木材の接合につい 基礎、軸組み、小	選 選 選 を を を を を を を を を を を を を	型物の全体の構 型物の全体の構 系部の構成が外 できる。 が料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 が外と構成の理 がかの各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 がの各部の構 できる。	票 成を説明できる 成を説明できる 成を説明明ある 一 全 でででででででででででででででででででででででででででででででで	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。	法を説明で	
□ <i>アク</i> ラ 授業計員 前期	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 Fユ	□ ICT 利用 授業内容 概論1 建物の材 概論2 構造方式 主体構法1 建料 主体構法3 鉄作 主体構法3 鉄作 主体構法5 その各部構法1 基础 各部構法2 壁 各部構法2 壁 各部構法4 屋材 各部構法5 開び 各部構法6 階間 設計と構法 復習	成の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 逆・地業 根 コ部・建具 投・天井 学習内容の到達目 木構造の特徴・構 木材の接合につい 基礎、軸組み、小の構法を説明でき	選 選 を を を を を を を を を を を を を	型物の全体の構 型物の全体の構 系部の構成が外 できる。 は料と構成の理 が料と構成の理 が料と構成の理 が対と構成の理 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 できる。 段、開口部など	票 成を説明できるい。 論を説明できるい。 論を説説明明明できるい。 論をを説説明明明のでででででででででででででででででででででででででででででででで	る。 る。 いは取込む手 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 4 4 4	法を説明で	
□ <i>アクラ</i> 授業計員 ガカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 プ	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建計 主体構法 3 鉄計 主体構法 3 鉄計 主体構法 5 その各部構法 2 整各部構法 2 整各部構法 5 原路 各部構法 6 階段計と構法 6 階段計と構法 7 と到 学習内容	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 き の他の構造 礎・地業 根 コ部・建具 投・天井    達目標   学習内容の到達目   木構造の特徴・構 本材の接組み、でき   お造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造所	選 選 を を を を を を を を を を を を を	型物の全体の構 型物の全体の構 系部の構成が外 できる。 は料と構成の理理 は料と構成の理理 は料と構成の理理 がかの各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 型物の各部の構 できる。 段、開口部など きる。	票が支続明できる。 成を説明できる。 成を説明するのは一名を説明明のできる。 全を説明明明のでででででででででででででででででででででででででででででででででで	る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 4 4 4 4	法を説明で	
□ <i>アクラ</i> 授業計員 ガラック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	画 IstQ 2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 プ	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建計 主体構法 3 鉄計 主体構法 3 鉄計 主体構法 5 その各部構法 2 整各部構法 2 整各部構法 5 原路 各部構法 6 階段計と構法 6 階段計と構法 7 と到 学習内容	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 逆・地業 思 コ部・建具 設・天井 学習内容の到達目 木構造の特徴・構 木材の接合につい 基礎、軸組み、いき 医造の特徴・構造所	選 選 を を を を を を を を を を を を を	型物の全体の構 型物の全体の構 経動の構成が外 できる。 一できる。 一できる。 一できる。	票 成を説明できるい 成を説明するい 論を説説明明のできる。 一を記説明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明	る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 4 4 4 4	法を説明で	
□ <i>アクラ</i> 授業計員 ガラック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 プ	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建計 主体構法 3 鉄計 主体構法 3 鉄計 主体構法 5 その各部構法 2 整各部構法 2 整各部構法 5 原路 各部構法 6 階段計と構法 6 階段計と構法 7 と到 学習内容	式の種類 かへの荷重・外力 筋コンクリート造 う造 造 の他の構造 逆・地業 は コ部・建具 设・天井 学習内容の到達目 木構造の特徴・構 木材の接合につい 基礎、表記の特徴・構 を説の特徴・構 があまる説の特徴・構 の構造の特徴・構 を説の特徴・構 があまる説の特徴・構 の対域を表記の特徴・構 の対域を表記の特徴・構 の対域を表記の特徴・構 の対域を表記の特徴・構 の対域を表記の特徴・対した。 の対域を表記の特徴・対した。 の対域を表記の特徴・対した。 の対域を表記の特徴・対した。 の対域を表記の特徴・対した。 の対域を表記の特徴・対した。 の対域を表記の特徴・対した。 の対域を表記の特徴・対域を表記の特徴・対域を表記の特徴・対域を表記の対域と表記の特徴を表記の対域と表記の表述と表記の対域と表述と表記の対域と表記の対域と表記の対域と表述と表述と表記の対域と表記の対域と表述と表述と表述と表述と表述と表述と表述と表述と表述と表述と表述と表述と表述と	選 選 を を を を を を を を を を を を を	関係の全体の構成が外にある。 対対と構成の理理は対対と構成の各部の各部の各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの	票成を説明できる。 成を説明できる。 成を説明明ある。 論を説説明明明明ある。 論をを説説明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明	る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 4 4 4 4	法を説明で	
□ <i>アクラ</i> 授業計員 前期	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 プ	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建計 主体構法 3 鉄計 主体構法 3 鉄計 主体構法 5 その各部構法 2 整各部構法 2 整各部構法 5 原路 各部構法 6 階段計と構法 6 階段計と構法 7 と到 学習内容	式の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 遊・地業 思コ部・建具 投・天井 学習内容の到達目 木材の接合につい 基礎、軸組み、小き S造の特徴・構造 の構造を説明でき いの構造を説明でき 変接をの種類と	選 選 選 を を を を を を を を を を で が で きる。 を を で について説明で で を を の で について説明で で を の に で の の で に の 。 に の 。 に る 。 に 。 に の に 。 に の に 。 。 に る に る に る 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	関かの全体の構成を存在の構成が外です。 対対と構成の理理は対対と構成のの各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの各部のの各	票成を説明できる。 成を説明できる。 成を説明明明ある。 論を説説明明明明ある。 論を説説明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明	る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 4 4 4 4	法を説明で	
□ <i>アクラ</i> 授業計員 ガラック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	更 istQ  2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 プ	□ ICT 利用 授業内容 概論 1 建物の材 概論 2 構造方式 主体構法 1 建計 主体構法 3 鉄計 主体構法 3 鉄計 主体構法 5 その各部構法 2 整各部構法 2 整各部構法 5 原路 各部構法 6 階段計と構法 6 階段計と構法 7 と到 学習内容	成の種類 物への荷重・外力 筋コンクリート造 骨造 造 の他の構造 逆・地業 退 コ部・建具 投・天井   達 目標 学習内容の到達目 木材の接触組み、でき 気造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造の特徴・構造・変に、対していいます。   本様の手数・一様に対していいます。  ない はい	選 選 を を を を を を を を を を を を を	関かの全体の構成を体の構成が外です。 関かの全体の構成が外でする。 が対と構成の理理が対して構成の理理は対対と構成の各部の各部の各部の各部の各部の各部の格がの各部の構成の理理を関かのといる。 関かのとは、対対と、対対ののというできる。 でできる。 にできる。	票が表記明できるい。 おいま できるい おいま できるい きょう	る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 4 4 4 4	法を説明で	

		鉄筋コンクリート造(ラーメン構造、壁式構造、プレストレスト コンクリート構造など)の特徴・構造形式について説明できる。									
評価割合											
	試験		レポート	その他	合計						
総合評価割合	60		30	10	100						
基礎的能力	0		0	0	0						
専門的能力	60		30	10	100						
分野横断的能力	0		0	0	0						